

29. 研修プログラムの名称及び概要（令和6年度）

プログラム番号： _____

病院施設番号： 031051 臨床研修病院の名称： 社会事業協会 北海道社会事業協会小樽病院

臨床研修病院群番号： _____ 臨床研修病院群名： _____

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	小樽協会病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	研修医は1年目に必修の内科・救急（麻酔科）・外科・小児科・産婦人科、2年目に地域医療・精神科を研修する。一般外来については研修期間中に小児科・外科又は協力型病院にて実施する。その他の期間は研修医個人の希望に合わせた専門性の高いプログラムとしている。また希望者は協力型病院への研修も可能となっている。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての素養の育成と、責任感と実行力、さらに専門性のある実地医家への啓蒙が目的である。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 後期臨床研修に移行可能				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031051 040004 100011	社会福祉法人 北海道社会事業 協会小樽病院 小樽市立病院 済生会小樽病院	24週	週
	救急部門	031051 040004	社会福祉法人 北海道社会事業 協会小樽病院 小樽市立病院	4週	/
	地域医療	041167 056543 100011	東小樽病院 社会福祉法人 北海道社会事業 協会余市病院 済生会小樽病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
	外科	031051	社会福祉法人 北海道社会事業 協会小樽病院	4週	2週
	小児科	031051	社会福祉法人 北海道社会事業 協会小樽病院	4週	2週
	産婦人科	031051	社会福祉法人 北海道社会事業 協会小樽病院	4週	/

	精神科	040004	小樽市立病院	4週	
病院で 定めた 必修 科目					週
					週
					週
					週
選択 科目	自由選択	031051	社会福祉法人 北海道社会事業 協会小樽病院	56週	4週
		040004	小樽市立病院		
		030010	小樽市立病院		
		030018	北海道大学病院		
		030913	札幌医科大学附 属病院		
		100011	社会福祉法人 北海道社会事業 協会帯広病院 済生会小樽病院		
					週
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。た だしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の 研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 40 回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・小児科・外科・総合診療科（帯広協会病院） ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 031051
臨床研修病院群番号：

臨床研修病院の名称： 社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院
臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 _____

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院(031051) 小樽市立病院(040004) 済生会小樽病院(100011)	内科	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1		
社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院(031051) 小樽市立病院(040004)	救急	1 1 1 1		1 1 1 1									1 1 1 1	
社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院(031051)	外科		1 1 1 1		1 1 1 1									1 1 1 1
社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院(031051)	小児科					1 1 1 1			1 1 1 1			1 1 1 1		
社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院(031051)	産婦人科			1 1 1 1				1 1 1 1			1 1 1 1			
社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院(031051) 小樽市立病院(040004) 北海道大学病院(030010) 札幌医科大学附属病院(030018) 社会福祉法人 北海道社会	自由選択				1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2

事業協会帯広病院 (030913)

済生会小樽病院 (100011)

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

